

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市食育推進会議		
開催日時	令和3年6月28日(月) 午後1時30分から午後2時10分まで		
開催場所	みよし市役所 3階 研修室1～5		
出席者	<p>【会長】酒井副市長</p> <p>【委員】日比野直子委員、前田真美委員、小野田加代子委員、竹谷明永委員、根岸さなえ委員、青木正也委員、新井加奈子委員、辻有記衣委員、児玉文子委員、颯川奈津子委員、野田一弘委員、新谷千晶委員、小川雄二委員、兼平奈奈委員、竹内和子委員、山本香美委員</p> <p>【助言者】小林一幸助言者、木戸美代子助言者、近藤貴子助言者、中川葉菜子助言者</p> <p>【事務局】野々山環境経済部長、廣瀬環境経済部次長、水野主幹、原田副主幹、押村主事、二子石健康推進課長、星野主事、平岡副園長、松永主任主査、豊田加茂農林水産事務所農政課高橋課長補佐</p>		
次回開催予定日	令和4年度6月頃		
問合せ先	<p>環境経済部産業課 原田・押村</p> <p>電話 0561-32-8015 (直通)</p> <p>メール sangyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp</p>		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">議事録全文</span></li> <li>・ 議事録要約</li> </ul>	要約した理由	
審議経過	別紙会議録参照		

<p>廣瀬次長</p>	<p>委員の皆様こんにちは。本日はお忙しいところお集まりをいただきまして、ありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまからみよし市食育推進会議を始めさせていただきます。初めに、例の交換をいたします。恐れ入ります、ご起立をお願いします。一同、礼。ありがとうございます。ご着席ください。</p> <p>申し遅れましたが、私は、本日の会議の進行を務めさせていただきます産業課長の廣瀬と申します。よろしくお願いいたします。本日の会議は、みよし市食育推進会議条例に基づいて開催される会議となっております。また、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱第6条に基づきまして、会議は公開となっておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>なお本日は傍聴の方は、おられません。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、お手元の会議次第により進めて参ります。</p> <p>次第の1、今年度、充て職先の組織等で交代されました8名の方に委嘱状を交付させていただきます。本来であれば、御一方ずつお渡しをさせていただくところではありますが、時間の都合上、机上交付とさせていただきましたので、ご確認の方よろしくお願いいたします。お手元の資料の次のページ、委員名簿となっておりますので、ご覧いただきたいと存じます。今回、ご就任いただいた委員の皆様は、お名前のところに、アンダーラインでお示しをさせていただいております。これをもちまして、大変略ではありますが、紹介に代えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは次第の2、本推進会議の会長であります、副市長の酒井からご挨拶を申し上げます。</p>
<p>酒井会長</p>	<p>改めまして、こんにちは。本日は公私ご多忙の中、みよしの食育推進会議にご出席を賜り、誠にありがとうございます。さて、今年度は食育推進計画5ヵ年の計画年の3年目ということで、計画が中盤の年ということになろうかと思えます。またそういったことで一層の取り組みをさせていただいているところとっております。また、昨年度から今年にかけて、新型コロナウイルスの感染症ということで食育活動についても中止、或いは、延期いろんな形で本当にご苦労なさっていることだと思います。私どもみよし市におきましても、そういったイベントだけでなく、特にワクチン接種の方で今進めさせていただいております。すでに65歳以上の方ももちろん始まっていますが、60歳から64歳の方についても過日、接種券をお送りいたしまして、また今週には50歳から59歳の方をというような形で、どんどん進めて参りたいと考えているところですが、皆様もご存知の</p>

	<p>ように、ワクチンがなかなか手に入らないような情報も一部の報道にもありまして、そういったところで苦慮しているところでございます。そういった中ではございますが、皆さん方につきましても食育推進に一層取り組んでいただきまして、有意義な形の会議に本日させていただきたいと思っておりますので、ご協力をお願い申し上げ、冒頭の挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
<p>廣瀬次長</p>	<p>ありがとうございました。本日の会議の出席委員は16名であります。条例第7条第3項の規定による過半数に達しておりますので、本日の会議は成立をいたしております。また、事前に委員の奥村様、須波様からご欠席のご連絡を頂戴しておりますので、ご報告をいたします。</p> <p>議事に入る前に、お手元の会議資料を確認いたします。</p> <p>事前に、本日の資料として、会議次第、その次に委員名簿、A3横の食育推進事業評価表、A4サイズの広報誌掲載計画が一連の資料としてお配りをさせていただいております。また、新規の委員の方には、第3次食育推進計画書と、その概要版をお送りさせていただいております。また、配席表と産直マップを、本日、机上にお配りをさせていただいております。ご案内を申しあげました書類が欠落しておりましたら、お申し出をいただきたいと存じます。</p> <p>それでは次第の3、これより議事に入ります。議事の進行につきましては、条例第7条第2項の規定によりまして、会長が議長になるとございますので、酒井会長をお願いいたします。</p>
<p>酒井会長</p>	<p>それでは、次第に従いまして議事を進めて参りたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。</p> <p>議題(1)の「第3次みよし市食育推進計画及びみよし市食育推進会議の概要について」事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>水野主幹</p>	<p>それでは議題(1)第3次みよし市食育推進計画及びみよし市食育推進会議の概要についてご説明させていただきます。産業課の主幹の水野と申します。よろしくお願いいたします。第3次みよし市食育推進計画ですが、こちらにつきましては、第2次みよし市食育推進計画の、計画期間の終了を迎えるにあたり、食や健康を取り巻く社会情勢が変化する中、実情に沿った食育施策を計画的に推進していくため、令和元年度から令和5年度までの5年間を計画期間として、平成31年3月に策定させていただきました。</p> <p>第3次食育推進計画では、基本理念を、『食を通した「人づくり」「健康</p>

づくり』『環境づくり』としておりまして、その実現を目指し、三つの基本目標を掲げ、市民一人一人が食育を実践し、継続ができるよう、市民の行動指針や目標値などを定めております。第3次計画の概要版の方でご説明させていただきます。1枚開いていただきまして、左側1ページには、現状と課題ということで計画策定時の現状と課題が掲げてあります。5年前の調査と比較しまして、改善点が見られなかった部分、この2点となっております。「朝食の欠食割合」「栄養バランスに気をつける」この項目のアンケート結果が、前回より改善が見られなかったということで特にここが掲げてございます。

続きまして2ページ目には、先ほど申し上げました基本理念を、また、基本目標として、『「人づくり」食の大切さや楽しさが分かる心豊かな人を育てる』『「健康づくり」食を通して健康な体を育む』『「環境づくり」食に関する環境を整える』の3つの目標を掲げております。第2次計画から改善が見られなかった欠食割合や、栄養バランスなどの項目を含む、基本目標2の健康づくりのうち、オレンジ色で2ページの下の方に書いてありますが、2-(1) バランスのとれた規則正しい食生活の実践、第3次計画では、このポイントを重点取り組みとして定めております。

3ページでは、市民の行動指針を「①食育はじめの一步を踏み出そう」「②望ましい食習慣を身に付けよう」「③食への関心を高めよう」と定めて、食育について具体的に取り組む際の事例を示し、市民一人一人が日常生活の中で意識し、自ら行動していくことを推進していくこととしております。4ページでは、0歳から5歳頃までの乳幼児期から、65歳頃からの高齢期まで6つのライフステージごとに重要なテーマを明らかにして、効果的に取り組んでいくこととしております。続きまして5ページ6ページでは、ライフステージ別、基本目標ごとの具体的な取り組みを示しております。続きまして、7ページでは基本目標ごとの目標項目と目標値を表記しており、家庭や学校など関係団体において、計画期間中に様々な取り組みを行っていただき、令和5年度までに達成すべき、具体的な数値を掲げております。なお、各目標の取り組み事項の内容の詳細ですが、第3次食育計画書の本編の41ページから68ページに掲載しておりますので、また改めてご確認いただければと思います。以上が第3次食育推進計画の概要です。

続きまして食育推進会議の概要について、あわせてご説明させていただきます。この食育推進会議は平成19年度から施行しまして、みよし市食育推進会議条例に基づいて設置する附属機関でございます。

条例の条文について説明させていただきます。本編の79ページ、80ペ

	<p>ージに条文の方が掲載しておりますので、一度ご覧いただければと思います。この条例第2条では、会議の所掌事務「食育推進計画の作成とその実施を推進すること」としており、本日の会議においては、第3次計画の実施と推進についてご協議いただくこととなっております。</p> <p>続きまして第4条で会長を副市長に、第5条で委員について「食育に関して十分な知識と経験を有する者」「市内に住所を有する者」等としており、委員任期については2年として委嘱させていただいております。</p> <p>食育施策は家庭を中心としまして、保育園、幼稚園、学校、小中学校、地域、農業団体、事業所、行政、様々な団体が、それぞれの役割特性を生かしながら、互いに連携協力して、事業展開していくことが重要であると考えております。第3次推進計画の円滑な推進のため、食育推進会議において、関係各団体の代表者や学識経験者の皆さんに委員としてお集まりいただき、様々な立場での活動状況やご意見をいただきながら、さらなる食育施策の推進を図って参りたいと考えております。よろしく申し上げます。</p> <p>以上が、議題（1）の説明となります。</p>
酒井会長	<p>それでは、ただいま説明のありました計画や概要について何かご質問、ご意見等がありましたらお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（質問、意見なし）</p> <p>続きまして議題（2）のみよし市の食育推進に関する取り組み状況について事務局より説明をお願いいたします。</p>
押村主事	<p>それでは議題（2）、みよし市の食育推進に関する取り組み状況についてご説明させていただきます。産業課の押村と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>資料の別紙1「食育推進事業評価表」をご覧ください。こちらはみよし市の食育推進に関する取り組みの状況となります。第3次みよし市食育推進計画に掲げられている「具体的な取組」を実施している団体に対して、令和2年度の実施状況と令和3年度の実施計画を聞き取ったものとなります。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの人が集まるイベントや食事を伴う活動など24事業が中止となりました。一方で、保育園、幼稚園や小中学校での給食を通しての取組や、農作業体験等の3密を防ぎながら屋外で行える取組など、64事業は継続して実施、また、参加人数を少なくしたり、講座で紹介する内容を書面にまとめ会員等に配布するなど、内容を変更して実施した取組は23事業あり、合計111の事業となっております。今年度につきましても、新型コロナウイルスの感染拡大</p>

<p>会長</p>	<p>の状況次第での実施を検討している事業が多く見られます。今までの形での事業実施だけでなく、工夫を凝らした事業が実施できるよう、事務局としても実施団体に情報提供するなどさらなる食育活動の推進を目指していきます。</p> <p>以上、食育推進に関する取り組み状況の説明となります。</p> <p>説明終わりました。何かご意見ご質問等がありましたら、どうですか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>それでは続きまして議題(3)食育推進に関する周知啓発活動について事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>押村主事</p>	<p>議題(3)食育推進に関する周知啓発活動について説明させていただきます。</p> <p>資料の別紙2、13ページをご覧ください。広報みよしに掲載する「我が家de食育」の令和3年度掲載計画です。我が家で食育では、学校教育課、給食センター、健康推進課、市民病院及び産業課で担当の月を決め、各課で実施している食育の事業内容などを年6回、偶数月の広報で記事を掲載します。続きまして、14ページは、みよし市産業課のホームページ内にあります食育ホームページの更新計画となります。市内の食育に関する活動取材させていただき、こちらも年6回更新し、啓発に努めていきます。</p> <p>15ページ以降に、昨年4月から今年6月までの「我が家de食育」の記事を掲載しております。お手元の資料では、白黒印刷となっておりますが、実際はカラー印刷となっております。</p> <p>また、資料とは別でお配りした「令和3年度みよし市産直マップ」をご覧ください。こちらは、みよし市の農畜産物の認知度向上、消費拡大を図るために、昨年度に引き続き作成しました。昨年度からページ数を増やし、掲載店舗6ヶ所増加の36店舗に、また、文字を大きくし、見やすくなるように努めました。市内全家庭とイオン、近隣市町等での配布、ホームページへの掲載をし、市内外にみよし市の農畜産物をPRしていきます。</p> <p>以上、周知啓発活動についての説明となります。</p>
<p>酒井会長</p>	<p>説明終わりました。ただいまの説明に関して何かご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>今までの(1)(2)(3)の中で何かありましたらお願いいたします。</p> <p>(意見、質問なし)</p>

小林助言者	<p>それでは次に議題（４）としまして食育推進に関する意見交換の場を設けさせていただいております。食育に関する最新情報ご意見等をいただきたいと思いますと思いますが、まず本日の会議に合わせまして豊田加茂農林水産事務所、食生活健康推進委員会の方から資料いただいております。それぞれご説明いただきたいと思いますのでまず、お手元の資料「あいち食育いきいきプラン 2025」について、小林課長からご説明いただけないでしょうか。</p> <p>豊田加茂農林水産事務所農政課の小林と申します。よろしく申し上げます。お手元に「あいち食育いきいきプラン 2025」ということで、概要版の資料がお配りしてあるかと思っております。この内容についてかいつまんでご説明いたします。まず表紙の一番下の方を見ていただきますと 2021 から 2025 というところで、今年度からの 5 年間の取り組みになります。第 4 次ということで、昨年度、国が第 4 次の計画を作成し、それに伴って愛知県の場合、3 月 20 日に会議を開いて、そこでご承認いただいたものということになります。開いていただきまして、いろいろ書いてありますがプランの位置付けとしては、先ほどみよし市さんのご説明でもありましたが、県民一人一人が食の大切さを理解して、主体的に取り組むための指針となる目標というのが、大ざっぱな位置付けになります。それが左側の 2 番の一つ目の丸のところにそのように書いてございます。プランの期間としては 5 年間、それからプランの目指すべき方向ということで、今度開いていただいた右の方を見ていただきますと、4 つの目標があります。一つが体、それから心、環境ということで、それぞれ色を変えて、食を通じて健康な体を作ったり、豊かな心を育んだり、環境に優しい暮らしを築く取組ということでこの三つの取組を柱にしております。これは第 3 次の計画と同じです。それらをどう支えるかということでその三つの下に、食育を支える取組ということで、人材育成とかネットワークづくり、そのような形で支援する取組を一つの柱として挙げてあります。</p> <p>第 4 次で新しいのは若干言葉遊びにもなるのですが、進化が四つ漢字を書いてありまして、それぞれ時代に合わせたり、レベルを上げたり、内容を良くしたりということで、四つの進化というのを今年度の取り組みの中で、これについては昨今言われています SDGs、この達成への貢献も一緒に行っていききたいというのが、この中で取り組みを上げてあるものです。目標としては、一番最後のページ、今ご説明しました四つの項目に合わせて 20 の目標が出ています。3 次では 27 の目標がありまして、そのうちの半分が 1 番の体をつくる目標になっていました。ただ 3 次の計画は、昨年度新聞でも書かれたのですが、目標達成が非常に低いということで実際に 27</p>
-------	--

の目標の中で、目標達成できたのは2目標しかありません。2つの目標は何かということ、エコファーマーの新規認定、これは環境に優しい農業を行う取組ですが、この目標と、もう一つは高校2年生で肥満の解消という2つは達成できたものです。それ以外のもので、改善が見られるものということで、若干目標にはいかないですが、数値が改善したもの10項目ありました。合計で12ということで、目標達成が非常に難しい等の取組ということが、あからさまになったと思います。今回の第4次ではその目標を、特に体の目標のところを整理して9項目あげたような形で、ザクッととらえて、朝ご飯を食べましょう、歯をよく保ちましょう、野菜を食べましょうという、大ざっぱにはこのような取り組みを目標に掲げております。二つ目として赤のところでは、豊かな心を作るためにどうするかということで、仲間と一緒にご飯を食べる、それからいろいろ体験をしていただくというのを目標にしております。それから三つ目として環境ということで、無駄や廃棄の少ない食事づくりを行っていきましょう、県産品を活用しようというようなことを、それから最後に支えるため取組として、食育ボランティアから食育を学んだり、学校・企業との連携をどうやるか、それらを含めて「いいともあいち運動」という愛知県版の地産地消運動なのですが、このPRを図っていこうと考えております。今回、20項目新しく設定したのですが、この20項目のうち14項目は前回の目標そのまま継承しております。やはりなかなか達成しづらい難しい課題ですが、達成したからといって終わりでもないものですから、引き続き取り組んでいくということを柱にしています。概要版の説明は以上になります。

それともう一つは食育の推進ということで、国の方で食育推進全国大会というものを順番に各県で開いております。本来令和2年度愛知県で行う予定だったのですが、コロナの関係で中止になりました。今年度は岩手県で先週26日、28日の土日に岩手県で開催されまして、岩手県の開催の仕方はコロナ感染症の拡大防止のためウェブで開催されています。また来年度愛知県で、6月の26、27の2日間、常滑の会場で開くことを今計画しておりますので、ご紹介をさせていただきます。以上私の方の説明は以上になります。よろしくお願ひします。

酒井会長

ありがとうございました。今のご説明で何かご質問等あれば、どうでしょうか。

(質問なし)

それでは続きまして根岸委員から説明をお願いいたします。



根岸委員	<p>食生活健康推進員の根岸です。手元に1枚A4の両面のものをお配りしました。昨年度、コロナ関係で私たちの活動も全くできず、ただ何もやらないわけにはいかないので、市民向けに何かできないかということで、こちらを作りました。みよし市は果物が有名なので食べる方もたくさんいるということで、果物に関して、果物の適切な摂取量を一覧として書かしてもらい、ただ皆さんに聞くと、リンゴ2分の1個とか柿1個ぐらいで足りないという人が結構多いです。そこで食べ過ぎた時はどうしようというのを関連づけて、運動とカロリーの目安を書かせていただきました。あと、裏面ですが、同じくコロナ禍で食事を作るのが面倒くさい、大変だという若いお母さんたちからの話も聞いて、なるべく簡単にバランスがとれる食事をどのように私たちから提案していけばいいのかということで、このような表を作って、なるべく簡単に、給食と一緒にですね、赤緑黄色という色で、必要な食品を選んでもらいます。下の方に落とし卵のスープという例を挙げて、朝食でパンだけだとバランス取れないですが、野菜たっぷりで卵1個落とすだけでたんぱく質も取れます野菜も取れますという提案に過ぎないですが、この1枚を昨年作りました。今年度も調理実習などできないので、ここからまた派生しまして下のレシピのところだけを取り出して、レシピカードというものを食健で作らして、保健センターに健診などで来られるお母さんたちに配れたらと思って、赤緑黄色という色を見やすいように前面に出して、こうやればバランスの取れますよ、簡単ですよと提案していきたいと思っています。昨年これを作りましたがなかなか配るところがなかったのでこちらで今回配らせていただきました。また、何かあったらよろしく願いいたします。以上です。</p>
酒井会長	<p>ありがとうございました。今のご説明について何かご意見ご質問等もしあればお願いいたします。</p> <p>(意見・質問なし)</p> <p>それでは、皆さん方から特に何かご意見がある方お願いいたします。それでは、せっかくの機会ですので、学識経験者ということで、小川先生から何かあれば、どうでしょうか。</p>
小川委員	<p>名古屋短期大学で、子どもの食と栄養などの科目を担当しております小川でございます。みよし市の取り組み、コロナ禍でできないことがやっぱりどうしても出てきた、そういうことがあるわけですが、一方で、世の中の流れを見て参りますと、コロナ禍で頑張っって新しい取り組みを始めているところがたくさん出てきていますよね。デジタルトランスフォーメーシ</p>

ョン(DX)なんて言われますが、デジタルを使って、これまでとは違う取り組みに転換していきって、そういうことが行われようとしている或いは、一般の皆様もコロナ禍で、これまではみんなが集まっていたけど、集まらないから、オンラインで会議をする。それから大学もオンラインでの授業も当たり前になってきた。仕組みそのものは前からあったわけだが必要に迫られないからやってなかったわけで、オンラインで会議をしてみると、すごく時間が有効に使えるというふうになったということで、悪いことばかりではなくて、コロナがピンチだと思ったけど、チャンスになってきているということですね。そういう点で言うと、デジタルトランスフォーメーションの地盤が整ってきていると思います。そこで食育、みよし市でどう進めていきたいと思いますかと考えたときに、「料理教室できません」その通りだと思います。でも、世の中今どうなっているかという、料理のレシピは、文章ではなくて、ほとんど動画で配信をされるようになってきました。クックパッドも一時、一世を風靡しましたけれども、どっちかという、動画でレシピを紹介するところにどんどん移行してきているというわけです。それも長い動画ではなく2分くらいの動画、それを見る人は1.5倍速で見てということで、1分ちょっとで材料から切り方からでき上がりまでみられるということになります。しかも、全国、みよし市に限定しないとすればみよし市の特産物を全国の皆さんにお知らせすることもできるようになっていく。食育の取組もそのように転換を図っていくチャンスでもあるのだろうと思います。

食育推進全国大会、昨日と一昨日、岩手で開催されました。岩手なので遠くて行けないと思っていたら幸いウェブ開催となったので、いくつか見せていただきました。本来行けなかったけれども、行ったと同じとは言えないし、試食とかできないが、かなりそれに近い体験はできたと思います。

そのように考えると、確かにコロナ禍でピンチになっているがこれをチャンスにできるかどうか、事業や取組の将来を決めていくことになっていくのではないかなと思います。ですから、レシピなんかをそれに紹介したり、或いは産直マップ、これ、写真が豊富に載っております。でも、例えば、生産者の苦勞だったり、生産者の生の声であったりを、それぞれ1分くらいの動画で紹介するようなリンクをつけたとしたら、より魅力的になるのではないかなと思いますし、愛知県の進んだ農家はみんな動画で配信をすることは始めているということだと思えるのです。そういう新しい時代に入りつつあるので、そこに乗っていけるかどうかということが大きなポイントかな、そんなことを思うところでございます。

そして来年、食育推進全国大会愛知県で開かれますが、おそらく来年は、

酒井会長	<p>リアルとオンラインとハイブリッドで開かれるだろうと思います。常滑に皆さんに全国から来ていただくとともに、それをまた全国に配信するとなれば昨年中止になりましたけど、2年後には、そういうこともできるようになるとすれば、愛知の食育を全国により広くお知らせすることになっていくだろうということだと思います。食育の分野でも、そういう取り組みをしていく、そういう方向性を作っていくということが大事なのかなということ、この1年間私自身もそんなことを考えながら自分なりの努力をしてきたのですが、そんなこと思うところでございます。</p> <p>どうもありがとうございました。続きまして学識経験者の兼平先生、よろしかったでしょうか。</p>
兼平委員	<p>東海学園大学の兼平と申します。よろしくお願ひいたします。今、先生のお話をお伺いして、本当にご最もだというふうに思っております。せっかく画像でとっているもの、ゼロから出発するというのはなかなか大変だというふうに思いますが、今までのものがたくさんと思いますので、こういうものから加工していくといいかなと思います。またいろいろな資料をご送付いただいて、中をあけてみましたらいろいろなところでいろいろなことをやってらっしゃった。また地域限定というのがこの場所の情報、例えば、あるのかどうか確認はしておりませんが、市役所のピロティとか、そういうところでオープンに流せるといいのかなというふうには思います。顔がうつると個人情報かというところもありますのでご配慮いただきながら、せっかく準備されても、やられていることを積極的にここだけあそこだけということではなくって、どこの場所でのどのような形で配信できるのかというところもあわせて考えいただくと、広く広報活動、市民の皆さんの方に情報を流していけるのではないかなと思っております。以上です。</p>
酒井会長	<p>ありがとうございます。今おっしゃられたような、こういう状況をかえってピンチをチャンスにというふうに転換点であるというようなこと、ベースはあるものですからもっと配信を進めて、広く、知らしめることができたらというふうに思います。本当にありがたいお話でした。ありがとうございます。他に皆さんからご意見、せっかくの機会ですのでどうでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>それではありがとうございました。また、本日この場でなくても結構で</p>

<p>廣瀬次長</p>	<p>すので、食育推進に関するご意見、情報等がありましたら、また事務局の方までお気軽にご連絡いただけますようお願いいたします。また、それぞれの立場で食育推進にご協力を賜りますようお願いいたします。以上で予定しておりました議事についてはすべて終了となります。これをもって議長職をおりまして進行を事務局にお返しさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>副市長のコメントにもありましたが、会議終了後も結構でございますので、お気づきの点ありましたら、事務局産業課へご連絡いただきたいと思います。</p> <p>本日はありがとうございました。以上をもちまして、みよし市食育推進会議を終了いたします。恐れ入ります。ご起立をお願いいたします。一同、礼。ありがとうございました。</p>
-------------	--

